S1000RR 2019～　フレームスライダー　取付要領

この度はAELLA製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。
本製品の取り付けには、必ず専門の知識・技術を持たれる方が作業に当たって下さい。

AE-68129
参考作業時間：
30min

■左（クラッチ）側　※こちら側から先に取り付けて下さい。

①取り付け位置のマウントボルトを取り外し、25mm（長い方）のカラーを向きに注意して取り付けて下さい。
締め付け後、付属のボルト穴カバーを付けて下さい。
※締め付けトルク：56Nm



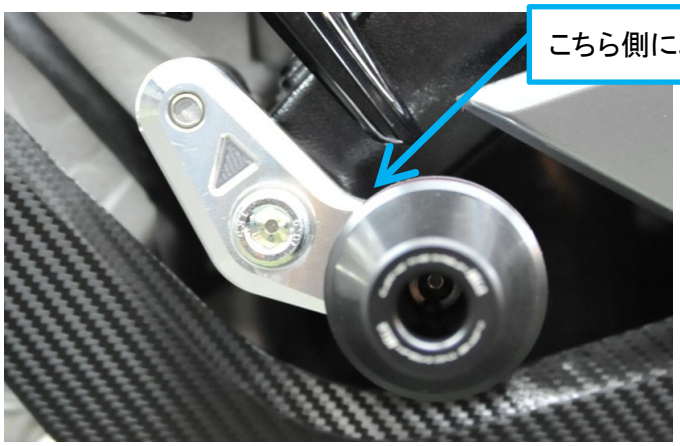
②スライダーヘッド部一式を取り付けて下さい。
※ネジロック（中強度）、締め付けトルク：18Nm
※出荷時固定済み

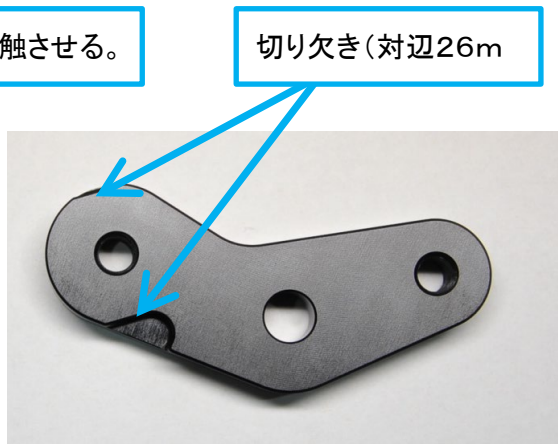
■右（ブレーキ）側

①取り付け位置のマウントボルトを取り外し、19．6mm（短い方）のカラーを向きに注意して仮締めして下さい。

②プレートRh裏側の切り欠きにスパナ・モンキーレンチ等をかけ、回り止めダンパー（長）がフレームに軽く接触する所でマウントボルトを本締めして下さい。締め付け後、付属のボルト穴カバーを付けて下さい。
※締め付けトルク：56Nm
※その際、カウルに傷が付かない様、養生して下さい。

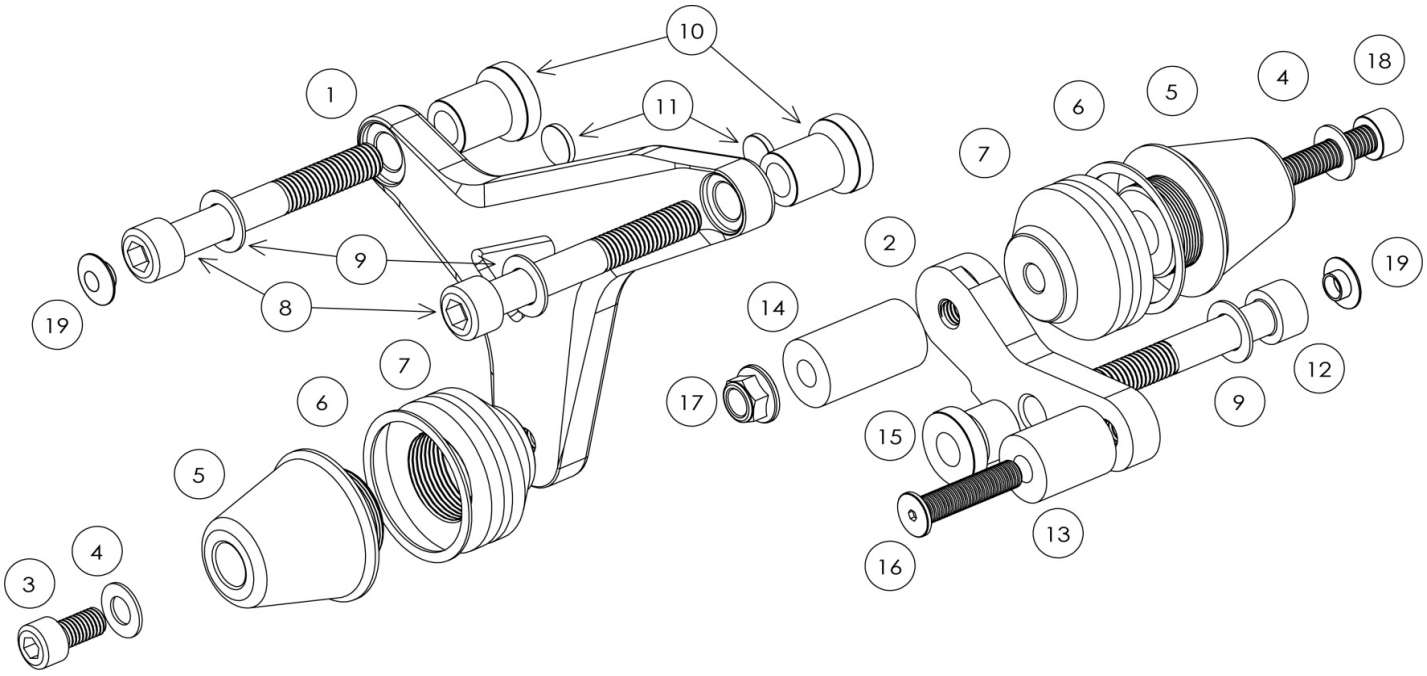
◎最後に左右のスライダーヘッド側面に開いているφ6の穴に
ピンポンチを差し込み増し締めして下さい。
※出荷時、ネジロック剤塗布済み。補修等で取り付ける際はアルミベースをベースプレートに取り付けた後
スライダーヘッドを　手で軽く止まる所まで回し、そこから更に45度程度締め込んで下さい。





S1000RR 2019～ フレームスライダー 分解図

Lh（クラッチ側）　　Rh（ブレーキ側）



No.	パーツ名	数量	備考	No.	パーツ名	数量	備考
1	プレート Lh	1		11	ゴムダンパー	2	
2	プレート Rh	1		12	鉄 六角穴付きボルトM10L80	1	
3	六角穴付きボルトM8L15	1	※1	13	回り止めダンパー（短）	1	
4	M8 ワッシャ	2		14	回り止めダンパー（長）	1	
5	スライダーヘッド	2		15	ベースカラー 19.6mm	1	
6	アルミワッシャ	2		16	六角穴付き極低頭ボルトM8L35	1	※2
7	スライダーアルミベース	2		17	M8 フランジロックナット	1	
8	鉄 六角穴付きボルトM10L85	2		18	六角穴付きボルトM8L60（全ネジ）	1	※1
9	M10 ワッシャ	3		19	ボルト穴カバー	3	
10	ベースカラー 25mm	2					

※1：ネジロック剤塗布（ロックタイト243、ビブラタイト121　中強度相当推奨）
※2：ネジロック剤塗布（ロックタイト263、ビブラタイト140　高強度相当推奨）

アルマイト製品について

・アルミニウムの表面を電気化学的に酸化させ、皮膜を生成させたものです。
・着色アルマイトについては塗装の様な微妙な調色はできません。 また使用するアルミの材料によっても色が違ってきます。
・着色アルマイトは、紫外線、熱、薬品、洗剤などの要因で色褪せやひび割れが発生します。
・アルマイト厚みは、0．005mm～0．02mmと非常に薄い為、部品同士が擦れる箇所や
　乗車時にブーツが擦れる箇所で摩耗し下地のアルミ表面が現れます。
・アルマイト処理を行う際に部品を保持する部分（接点）には色が付かない場合があります。